

進路指導だより

「第1回進路学習会」を行いました

6月21日(金)に進路学習会を行いました。今回は、「佐賀公共職業安定所(ハローワーク佐賀)」の専門援助部門(障害者専用窓口)でお仕事をされている担当者を講師に招き、「就労支援について ～働くために大切なこと～」という題で、講義をしていただきました。



話の前半は「ハローワークの役割」と「就職までの流れ」、「就労支援機関(佐賀障害者職業センター、障害者就業・生活センターなど)」についての紹介がありました。

話の後半は、「働くために必要なこと」のお話がありました。企業の経営者から見た採用したい人物像の話もしていただき、就業体験をひかえた高等部の生徒たちにとって大変勉強になりました。今回の進路学習会で学んだことを、就業体験や卒業後にいかしてほしいものです。



講義風景



お礼のことば(生徒会長)



講義風景

■ 今回の講義の内容をまとめてみました。

ハローワークについて

- 就労（働く）を希望する人が、就職できるようにサポートする国の機関です。
- 県内に6か所あります。（佐賀、唐津、武雄、伊万里、鳥栖、鹿島）

就労支援機関について

- 佐賀障害者職業センター 職業能力評価、ジョブコーチ派遣など
- 障害者就業・生活支援センター 一般就労している障害のあるかたの職場定着支援、生活支援（県内4か所）
- 就労系福祉サービス事業所 就労継続支援A・B型、就労移行支援

働くために必要なこと

社会人としての働くためには、守らなければならないマナーとルールがあります。

- ① あいさつや返事をする … 笑顔、まっすぐな姿勢、元気よく、相手の目を見て。
- ② 時間を守る … 遅刻はだめ。遅れるとき、休む時は自分で連絡を。
- ③ 報告や連絡をする … ほう（報告）・れん（連絡）・そう（相談）。
- ④ 身だしなみを整える … 周囲に良い印象をもたれることも大切です。
- ⑤ 自分の障害について伝える … 職場で小さなスレや誤解を招かないために必要なことです。

家庭や学校で卒業までに身に付けてほしいこと

- ① 基本的な生活習慣、健康管理
- ② 身辺自立
- ③ コミュニケーション力、チームワーク
- ④ 金銭管理



■ 生徒たちの感想です。（一部抜粋）

- ・自分はコミュニケーションが得意ではないので、卒業までには身に着けたいと思いました。
- ・社会人になったら人と人との関係があるので、知らない人とも上手にコミュニケーションをとりたいです。
- ・普段から「報告・連絡・相談」意識しながら学校生活を過ごします。
- ・会社に、自分の耳について言えるようにしたいです。